

会議名	令和6年度第1回四街道市青少年問題協議会		
日時	令和6年5月31日（金） 10時30分～11時50分		
会場	四街道市役所 第二庁舎第二会議室		
出席委員	社会福祉協議会 【齊藤康治】 会長 小・中学校長会 【谷口育男】 委員 PTA連絡協議会 【後藤陽子】 委員 青少年相談員連絡協議会 【稲坂敏幸】 委員 スポーツ協会 【長岡功】 委員 市民公募 【南正晃】 委員 市民公募 【林孝夫】 委員	社会教育委員 【金子篤正】 副会長 四街道警察署 【澤田安紀子】 委員 青少年補導委員連絡協議会 【海保暁美】 委員 子ども会育成連合会 【長谷川佳子】 委員 四街道こどもまちづくりプロジェクト 市民公募 【関口笑子】 委員 市民公募 【榎本深雪】 委員	
欠席委員	民生委員・児童委員協議会 【内貴隆】 委員 保護司会 【柴山充江】 委員		
事務局	市長 【鈴木陽介】 青少年育成センター指導主事 【佐藤真人】	青少年育成センター所長 【米村貴】	
傍聴人	0人		
会議次第	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 市長挨拶 4. 会長・副会長選出及び挨拶 5. 委員・事務局紹介 6. 青少年問題協議会小委員会委員の選出 7. 報告事項 (1) 令和5年度 青少年関係事業報告 (2) 令和6年度 青少年関係事業計画 8. 議題 (1) 第46回四街道市青少年健全育成推進大会の実施について (2) その他 9. その他 10. 閉会		

1. 開会	
事務局	定刻になりましたので、只今より「令和6年度第1回青少年問題協議会」を開会いたします。
2. 委嘱状交付	
3. 市長挨拶	
4. 会長・副会長選出及び挨拶 (委員満場一致にて) 齊藤委員を会長・金子委員を副会長に選出。	
— 市長退席 —	
5. 委員・事務局紹介	
事務局	— 一人ひとり名前を読み上げ紹介 — それぞれ 一言ずつ挨拶

事務局	議事に入る前にご報告します。本日の出席委員は13名です。従いまして四街道市青少年問題協議会条例の規定に基づく過半数の定足数に達していますので、本会議が成立することをご報告します。それでは、四街道市青少年問題協議会条例第5条に「協議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。」とありますので、これ以降の会議の進行につきましては、齊藤会長にお願いします。
齊藤会長	これより、会議の進行を務めさせていただきます。 審議に先立ちまして、本会議の公開・非公開の決定についてお諮りします。原則公開でございますが、審議内容によっては非公開にすることも可能でありますことを申し添えた上で、本日の本会議を公開することと決定してよろしいでしょうか。
各委員	— 異議なし —
齊藤会長	それでは、公開とします。傍聴人はいらっしゃいますか。
事務局	傍聴人はおりません。
齊藤会長	次に本会議の議事録の取り扱いについてお諮りします。1点目ですが、議事録に発言者氏名を記載するか否について、お諮りします。議事内容に特に支障がない限り、審議内容の透明性を図るうえで、発言者の氏名を明記させていただきたいと思っております。2点目として、議事録の作成についてですが、「要点筆記」による議事録とさせていただきたいと思っております。 また、議事録の正確さを期すため、本会議での発言を録音させていただきますことを、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。何かご意見はございますか。
各委員	— 異議なし —
齊藤会長	ご意見がないようなので、3点目に議事録署名人についてお諮りします。 2名の議事録署名人を選出することよろしいでしょうか。
各委員	— 異議なし —
齊藤会長	それでは、2名選出します。 私が指名させていただいてよろしいでしょうか。
各委員	— 異議なし —
齊藤会長	今回は、南委員と長岡委員にお願いしたいと思っております。
南・長岡委員	— 異議なし —

6. 小委員会委員選出	
齊藤会長	続いて、青少年問題協議会小委員会委員の選出について事務局より説明をお願いします。
事務局	本会議には、青少年健全育成推進大会表彰者や宣言文等の決定を行っていただくために、小委員会を設置し事務を進めていただいております。委員につきましては、社会教育委員・PTA連絡協議会・青少年補導委員連絡協議会・青少年相談員連絡協議会・子ども会育成連合会・市民公募委員から選出をお願いしております。また、今年度新たに四街道こどもまちづくりプロジェクトからも選出させていただきます。 特段のご意見がなければ、金子委員、後藤委員、海保委員、稲坂委員、長谷川委員、関口委員、榎本委員の7名に小委員会委員をお願いしたいと考えております。
齊藤会長	ただいま事務局から提案がありました7名の委員に小委員会委員をお願いしてよろしいでしょうか。
各委員	異議なし
7. 報告事項	
齊藤会長	次に、報告事項に移らせていただきます。 (1)令和5年度青少年関係事業報告 (2)令和6年度青少年関係事業計画について説明をお願いします。
事務局： (佐藤)	(1)令和5年度青少年関係事業報告説明 (2)令和6年度青少年関係事業計画説明
齊藤会長	ただいま説明があった2件について、何かご質問はありますか。
長岡委員	不登校児童生徒についての市内の状況について
事務局	資料が手元になく令和5年度の正確な人数が分からないのでこの会議の後に正確な人数をお伝えします。不登校については、増加傾向にあります。特に小学校低学年における不登校、登校渋りが増えています。 もう一つの傾向として小学校卒業時の不登校の人数から、中学校1年生の3月にはその2, 3倍になることもあります。そのようなことから、幼保から小、小から中への円滑な引継ぎが大切になってくると感じています。 対策としては、市内各中学校内に校内教育支援センターを設置。教員を配置して、教室に入りづらい生徒が校内の別の場所で過ごせるよう対応している。そこに通うことで友達が増えた、家での会話が増えた、ステップを踏んで教室に戻れた、などの声も聞かれました。その成果を検証し、市に予算を要望するのはなかなか難しいが小学校にもそのような場所が作れるよう働きかけていきたい。
金子委員	印旛郡、千葉県全体でそのような傾向にあるのか。 小中連携をおこなっている成果についてはいかがか。
事務局	小中連携の件につきましては、小学校入学時に、幼稚園保育園の方から情報でやはり特別な配慮が必要なお子さんの情報をいただいて、個人の対応に努めているところではあります。よく聞かれることとして、幼稚園の時はもっと個別に丁寧に支援してもらっていた。小学校に入ったら、人数も多く35人学級の学校もあり、なかなか一人一人に声

<p>齊藤会長</p> <p>谷口委員</p> <p>齊藤会長</p> <p>関口委員</p>	<p>をかけてもらえないこともあります。幼稚園の時はあんなに寄り添ってもらえけど、小学校に入学したら、急にひとり立ちしなきゃいけないんだけどうちの子はまだそこまでできていないという声を聞いた時もありました。これは大きな課題だと感じます。</p> <p>四街道市として、少人数指導教員や支援員などを、やはり人の力が大きくなってくる。そういった人をしっかり要望できるように努めていきたいと思っております。</p> <p>また、不登校の増加率につきましては、四街道市だけが特段増加しているわけではなく、千葉県、それから全国とほぼ同じ割合で増加しているということです。</p> <p>学校現場としてはいかがですか。</p> <p>子供たちの耐える力や、伝える力はやっぱり以前に比べると、非常に弱くなっていると感じる。昔は、社会の意識が、子供なんだから学校に行けという時代だったが、最近は、無理なくていいと子供に寄り添うっていうのが、本当に寄り添っている場面と、そうではなくて、行かせていないという場面も正直あるかなと。その辺が難しいところなので、どうしても、学校に行く、行けない子供たちは増加傾向にあるというのは、ニュースにせざるをえない部分もあるし現場としてやっぱり学校が魅力的であるように、楽しかったとなるように努力はしているところではあります。</p> <p>他にはありますか。</p> <p>自分の子供が小学校の時は8時過ぎでの登校が多かった。時間内に行けるのは行事の時ぐらいだった。先生たちがやさしく声をかけてくれた。</p> <p>中学校になってからは、一回も遅刻しなくなった。環境が変わり、小学校から温かく送り出していただいた。小学校の時に何回遅刻しないで行けたのか、という子供が今は自転車で30分かかる中学校に時間を守って通学できている。子供が変わるのは先生方に支えていただいたから。先生方だけではなく地域全体で見守ってくれたおかげだと思う。</p>
<p>8. 議題</p>	
<p>齊藤会長</p> <p>事務局 (佐藤)</p>	<p>(1) 第46回四街道市青少年健全育成推進大会の実施について事務局説明をお願いします。</p> <p>(以下説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成功労者表彰については、団体へ依頼済み。6月7日の小委員会で選考。 ・少年の主張については、輪番校以外のオープン参加で募集があったものについては小委員会で選考。 ・講演講師は遠藤翼氏。 ・大会標語についても、小委員会で選考。選ばれた作品はパンフレットや啓発用物品に掲載予定。 ・昨年度参加者アンケート用紙の様式変更を行い、QRコードからの回答も可能としたものを継続。 ・青少年健全育成キャンペーンについては、昨年度より公共施設等での配架に変更。 ・啓発物品のポケットティッシュについては、大会宣言文の掲載から、小中一般から募集した大会標語を掲載することに変更。 ・チラシについてはPTAには4月に(案)を配付。今後は、自治会の回覧や公共施設に設置し、市民への周知を図る。

齊藤会長	以上の説明について皆様何かございますか。
金子委員	少年の主張は目玉商品となっている。オープン参加は何名ですか。
事務局	オープン参加は6作品となっている。小委員会で3～4作品、選考していただきたい。
齊藤会長	学校推薦も含めて最大10作品となるが時間的には大丈夫ですか。
事務局	1作品5分以内となっているので努力したい。
林委員	昨年度の健全育成推進大会のアンケートの中身にはどのようなことが書いてあり、今年度にどのように生かすのかお聞きしたい。
事務局	何回目の参加かということ。どのようなきっかけで参加したかということ。 次年度の参加人数を増やしていけるように、来た方の意見が多く書けるようなアンケート内容となっている。昨年アンケートには、少年の主張が好評だったことが多くあった。あまりよくない意見としては、小さい子供の声が少し気になったということである。不満があったという方に対しては理由も書いていただき、次年度の推進大会に生かしていけるような内容にしている。
齊藤会長	今回の講演は和良比小学校の卒業生ということになるんですね。 会場の立て看板の件はどうなりましたか。
事務局	ご報告いたします。四街道市内各高校の書道部に依頼し、ステージ上の看板、懸垂幕、外看板2枚を書いていただく予定になっています。どの学校の書道部が書いたとわかるようにする。
海保委員	参加人数を増やすために今年度のPTAの動きはどうなっていますか。
後藤委員	コロナ前は1クラス2名動員をお願いしていたが、近年は1名とした。今までは、動員人数に届かないといけないというプレッシャーもあったが、それが少しゆるくなって、各学校差はあるが、動員関係なく、50名以上参加してくれる学校もあった。 今までは、動員をかける時点であまり情報がなかったのが今年度は事務局より早めにチラシを作成してもらい、講師の方が和良比小卒業の遠藤さんと分かるようにして多くの方に早めに情報がいきわたるようにした。これから参加名簿が上がってくるのでたくさん集まってくれるとよいと思っている。
海保委員	書道部、少年の主張の学校の友達もたくさん集まってくれるとよい。
齊藤会長	はいそれでは、次の議題について事務局よりお願いいたします。
事務局	議題8(2)その他 今後の予定についてですが、次回の会議については、6月7日小委員会を実施致します。

9. その他	
齊藤会長	次に議題9その他について
各委員	<p>本日は、各青少年関係団体及び関係者が集う場となっておりますことから、この後少々のお時間ですが、情報交換の時間としたいと思います。</p> <p style="text-align: center;">～《各委員情報交換》～</p>
齊藤会長	それでは、本日の議事が全て終了しましたので、これで議長の任を解かせていただきます。
10. 閉会	
事務局	ありがとうございました。以上をもちまして令和6年度第1回四街道市青少年問題協議会を終了いたします。

会議録署名人 南 正晃

会議録署名人 長岡 功